

大津・SDGsくるくるチャリティプロジェクト2019

市民・企業・行政・大学の協働で、「SDGs（持続可能な開発目標）」の理解を深めながら、よりグローバルな視点から住みやすいまち・大津を目指す、大津市市民活動センター主催の取り組みです。11月10日はフードエコフェスタとびわ湖チャリティウォーク&クルーズが同時開催！お友達や親子で楽しくSDGs体験ができます。

■びわ湖チャリティウォーク&クルーズ（表紙より）

うろこ雲が浮かぶ秋空の下、びわ湖の波音をBGMに実際のウォーキングコースを歩いてみました。大津港からのお浜観光港までの湖岸沿いは整備されているのでとても歩きやすく、穏やかな湖面を眺めていると心も安らぎます。彼岸花や草むらに潜む虫の声など、秋を探しながら散歩するのもおすすめです。

通常のクルーズよりもグンとお得で、チャリティにもなります。詳しくは大津市市民活動センターホームページまで！



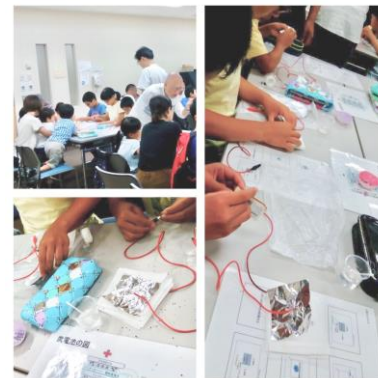
ステキ!♡
をご紹介します

フードエコフェスタにも出店！

■びわこ環境サークル

親子を対象とした環境への関心を深める活動を通じて、“環境に優しい自然エネルギー”への夢を子ども達に託しています。子どもたちは、色々な自然エネルギーの模型を実際に動かして体感したり、「自然エネルギーってなんだろう？」をテーマに、身近な物を使って実験工作のワークショップによって、“なぜ？どうして？”を学びます。

8月13日・20日は大津市市民活動センターにて、実験工作を通じて「自然エネルギーによる発電」を学ぶワークショップが開催されました。



～編集後記～

朝が苦手な私でも、これなら早起きしてみようと思えるような活動を取り上げました。ご協力くださった皆さま、ありがとうございます。（常松）

コラム～中面より～

暑さも和らぎ過ごしやすい季節になってきました。

“秋の夜長”という言葉もあるように、秋は日の出から日の入りまでの時間が1年で最も短く、夜が長くなる季節。ついつい夜更かしをして睡眠不足に陥りがち……

だからこそ、意識して早寝早起き習慣をつけることが肝心です！

★大津の暮らしの中にある“CHECK IT OUT!（注目・見逃さないで！）”

なヒト・モノ・コトを発信する情報誌「ちえけらっ」Vol.11

■発行：大津市市民活動センター（指定管理者：NPO法人HCCグループ）

〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1階

開館時間：9:00～21:00（毎週日曜および年末年始休館）／TEL: 077-527-8661／FAX: 077-527-8662

HP: <http://www.movementotsu.com>／Mail(代表): moveinfo@movementotsu.com



Vol.13

～2019 Autumn～

特集：朝活のすゝめ

～日常にプラスα～

ステキ!♡
をご紹介します

11月10日はびわ湖チャリティウォーク&クルーズ。ウォーキングルートを実際に歩いてみました。





その壺. 体を動かすべし

■スマイルヘルスクラブ



問合せ：☎080-5330-3690
活動場所：びわ湖大津館周辺の湖岸
活動日：毎月第2・4・5日曜日(雨天中止)
9:30～12:30

※Twitter「琵琶湖ゴミ拾いボランティア」で実施のお知らせをしています。

朝活といえば有酸素運動としてダイエットにも効果的な“ウォーキング”を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。隔週日曜日、びわ湖の畔ではラジオ体操、ウォーキングとゴミ拾いを一緒にする活動が行われています。

「ゴミ拾いを終えた後、木陰でお水を飲みながらびわ湖を眺める時間が最高のご褒美です。」と代表・木野下さん。木野下さんは2級ラジオ体操士の資格を持つ“健康マニア”で、この活動はラジオ体操普及の一環でもあります。

参加者はゴミ袋やトンガなどの清掃道具を用意しなくてもよいので、思い立ったらすぐに参加できることも魅力のひとつ。9時半から開催されていますが、途中からの参加も可能です。



老若男女問わず
どなたでも大歓迎！

いつもより少し早く起きた日は、
朝の時間を利用して普段できないことをしよう！

ちえけらっ vol.13 特集

朝活のすゝめ ～日常にプラスα～



その式. 朝ごはんを食べるべし

■勢多市出店者の会

問合せ：☎077-545-2137
活動場所：建部大社参道
活動日：毎月第3日曜日 9:00～12:00
※5・9・11・3月は朝ごはん市同時開催！



休憩所が木陰になっているのも
嬉しいポイント◎

その参. 頭を働かせるべし

■日和一寺子屋大津

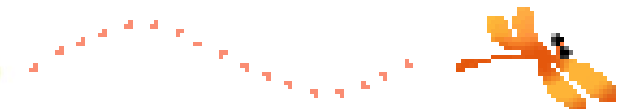


問合せ：hiyori_o2@yahoo.co.jp
活動場所：大津市瀬田公民館2階
活動日：毎週土曜日 10:00～12:00

主にペルーやブラジルなど、海外にルーツを持つ小・中学生の学習を支援する『日和一寺子屋大津』は、子どもたちにとって居心地の良い、アットホームな環境を目指して2006年に活動をスタート。大学生や社会人のボランティアが、子どもたちの持ってくる学校の宿題を中心に、一人ひとりのつまづきを丁寧にフォローしています。

また、年に一度、子どもたちの保護者からペルー料理を教わるイベントも開催。「支援するボランティアと支援される参加者」という枠を超えて相互に教えあい、学びあう関係性を築いています。

日本に移住する外国人や海外ルーツを持つ子どもが増加している今、日和では学生・社会人のボランティアを募集中。



近江八景のひとつとして有名な瀬田の唐橋。そのすぐそばに位置する建部大社の参道で毎月開催されている“唐橋しじみ市with勢多市”では、名物・瀬田しじみや鮎、生鮮野菜など地元ならではの食材がずらり。他にもハンドメイドのお菓子やアクセサリも販売されており、子どもから大人まで幅広い年代に愛されています。

また、勢多市は食品や雑貨の物販が中心ですが、1年に4回だけ同時開催される“朝ごはん市”では、その場で調理された食材を楽しむことができます。「家族そろって朝ごはんを食べる機会が減ってきている今だからこそ」と瀬田商工会議所の川瀬さん。地域コミュニティの場として生まれた朝市ですが、地元の味を伝えていくことで子どもたちへ食育の環をつなぐ役割も担っています。

